

平成27年3月18日

各位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区永田町二丁目4番8号
ニッセイ永田町ビル7階
大和ハウス・レジデンシャル投資法人
代表者名 執行役員 多田 哲治
(コード番号：8984)

資産運用会社名
大和ハウス・アセットマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 土田 耕一
問合せ先 取締役財務企画部長 漆間 裕隆
TEL. 03-3595-1265

東洋ゴム工業株式会社製免震材料使用物件に関するお知らせ

大和ハウス・レジデンシャル投資法人（以下、「本投資法人」といいます。）は、平成27年3月13日付で国土交通省より公表された「東洋ゴム工業株式が製造した免震材料の大臣認定不適合等について」を受け、本投資法人が本日現在で保有する物件について確認をいたしましたところ、1物件（以下、「対象物件」といいます。）について大臣認定の性能評価基準に適合していない免震材料（建設用免震積層ゴム、以下「免震材料」といいます。）が使用されていること（以下、「本件」といいます。）が判明しましたので、お知らせします。

東洋ゴム工業株式会社（以下、「東洋ゴム」といいます。）からは、対象物件の建設会社及び設計事務所に対し「建築物としての安全性に問題のないこと」の検証（構造計算）の依頼を行い、これと並行して免震材料の大臣認定を改めて取得すべくその手続を進めていくとの報告を受けています。

また、東洋ゴムは、免震材料を使用した建築物の安全性に懸念が生じた場合には、国土交通省及び特定行政庁の指導の下、免震材料の交換等の対応を可及的速やかに進める等、東洋ゴムの経営の最優先事項として対処していくことを公表しています。

本件に伴う本投資法人の業績への影響は現時点で未定ですが、分配金に影響を与える状況が発生した場合には、本投資法人は、内部留保（分配準備積立金）184億円（平成26年8月末現在）を活用して分配金に対する影響を吸収する方針です。

また、平成27年3月9日付「新投資口発行及び投資口売出しに関するお知らせ」、「国内資産の取得及び貸借に関するお知らせ（パシフィックロイヤルコートみなとみらい アーバンタワー他4物件）」及び「資金の借入れに関するお知らせ」で公表しました各取組みについては、現在、実施の可否を含めて本日中の決定を目途に検討しています。

今後の状況につきましては、判明又は決定次第、改めて公表します。

以上

※ 本資料の配布先：兜倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

※ 本投資法人のホームページアドレス：<http://www.daiwahouse-resi-reit.co.jp/>

＜ご注意＞この文書は、本投資法人の東洋ゴム工業株式会社製免震材料使用物件に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず本投資法人が作成する新投資口発行及び投資口売出届出目論見書並びに訂正事項分をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断と責任で投資なさるようお願いいたします。